

緑樹

2月号

発行責任者
清川村立緑中学校
市川美紀子
Tel.046-288-1243
ホームページアドレス
http://www.kiyokawa-edu.jp/sch/midori-jhs/



学びの足跡

校長 市川美紀子

「将来、どんな職業に就きたいですか」と問われた時、我が子が「まだ、イメージできません」と答えたとき、その答えに対して、どんな感じになるでしょうか。

私自身、教師になるとは夢にも思っていなかったのですから、人生の摩訶不思議な仕組みには、未だにワクワクしています。かの心理療法家カール・ロジャースも農学・歴史学・神学・臨床心理学・教育学というふうに、学びの足跡があり

生徒会主催



良い人間関係を築く、という目的のもと、成されたチームでの源平戦でした。読み手が札を読み始めると、生徒達は目を輝かせて札を探し、「はい！」という声が聞こえ、真剣さが伝わって来ました。競技中は、生徒達が二学期の音楽の授業で演奏した箏の音色が流れ、雰囲気より一層引き立てました。生徒会中心に、学習の成果として、日本古来の伝統文化を様々な部分で感じられる工夫をしていました。チーム戦ということもあり、仲間が札を取ると、拍手をしたり、心温まる雰囲気にも包まれました。百人一首大会の後

ました。また、ある人は外国へのあこがれから英文学を学んだのですが、行った先の外国で神秘的な楽器に出会い、現在は、その楽器を演奏する第一人者として活躍しています。

このように、学びの入り口はどこでも、最終的に行き着く所があるのでしよう。そう考えると、あまり急ぐこともなさそうです。回り道もいいものかな・・・と考えたりもします。

その上で、同じタイトルである本校の「学びの足跡」の取組は、自学の習慣を促すものから、行動に移すことが大切です。学校で学習したことは、授業の場では分かったつもりでいても、家に帰

り一人で復習してみると、よく分からないう・・・という経験を昔、中学生だった今、大人もしてきていると思います。

昔を振り返ってみると、自分との格闘が本当の学習だったのだというのを思い出させてくれます。ノートを見返しては、教師の言った事を正確に書き記していないことに気づいたり、ただ黒板の文字を写しただけだったり等々。自分が分かっていない事に気づかされるのです。もちろん、その逆の事もあります。

そう考えると、「学びの足跡」というのは、自分が何か(分からない事が分かった！分かっていないので明日、先生に聞いてみよう!)を勝ち取った刻々と刻まれるその瞬間瞬間での出来事です。

一人、机に向かう貴重な出来事です。それが、やがては人生における「学びの足跡」として、今につながっていくのでしよう。

三年生は新たな一歩を踏み出しました。は、PTAの役員さんによる心のこもった豚汁・おにぎり等を美味しくいただきました。激戦を制し、入賞したクラス・生徒は次の通りです。おめでとうございます。

- 【個人の部】
 - 優勝 五本木めい(一年・三十七枚)二位 笹原和優理(二年・三十五枚)三位 戸波翔稀(二年・十九枚)
 - 【団体の部】
 - 優勝 二年生(一人あたりの獲得枚数約十二枚)
 - 【みどりホールリーグ】
 - 優勝 Dグループ・今野巴那(二年) 加藤雅也(三年) 五本木孔士(三年) 服部レオン(一年) 吉村飛鳥(一年) 杉山祐真(一年)
 - 【音楽室リーグ】
 - 優勝 Lグループ・五本木めい(一年) 矢部風路(三年) 千葉優樹(三年) 山口海斗(三年) 廣岡颯(二年) 岩澤宝将(二年)

今月の表彰

神奈川消防協会厚木愛甲支部

防火ポスターコンクール



入選

- 伊従裕太(二年)
- 平田倫名(二年)
- 守屋幸喜(三年)
- 山口莉奈(三年)

清川村防火ポスターコンクール



入選

- 後藤幹太(二年)
- 笹原和優理(二年)
- 佐藤志織(二年)
- 柿原祥吾(三年)

神奈川県中学校美術展



優良賞

今野巴那(二年)

おめでとうございます。



温かい豚汁、
とても美味し
かったです。



心を込めて
書き初め大会開催

一月九日(金)の三・四校時に緑中学校恒例の書き初め大会を実施しました。この行事は国語の授業の一環として行っており、自分の今年一年の抱負を決め、練習会を経て、本番に臨みました。当日は落ち着いた雰囲気の中



生徒達は自分自身で決めた目標を心を込めて一文一字一文書き上げていました。書き終わった書は、生徒一人ひとりの個性や新年に向けての強い気持ちや、伝わってくるような、素晴らしい作品ばかりでした。

言葉には力があります。今年の新しい抱負を書いたことが、その達成のための自分の努力を引き出してくれることとしたいと思います。

書き上げた書は、各学年の廊下へ展示しました。廊下を通るたび、ひとつひとつの書の迫力が伝わってきました。

絆をひとつに!
一・二年合同宿泊体験学習

一月十五日(木)・十六日(金)に七沢自然ふれあいセンターにて、一・二年生合同宿泊体験学習を実施しました。インフルエンザや体調不良等が心配されましたが参加した生徒達は、「新たに築けた絆をひとつに!楽しい七沢」のスローガンのもと、どの活動も一生懸命に取り組んでいました。



一日目は、ふれあいセンターに到着後それぞれ班に分かれて野外炊事(カレー作り)を行いました。薪を割ったり、火を熾したり、野菜を切ったりと、生徒達は初めて体験することも多く、最初は分からないこともあったようですが、協力しながら、どの班も美味しいカレーを作ることができました。



その後は、実行委員を中心に、バドミントン・ソフトバレーボールゲームを行いました。生徒達は活発にゲームを行っており、チームでの結束がさらに強まったように感じました。

また、キャンドルファイヤーでは、火の神を一年生の朝倉さんが演じました。生徒達の気持ちに火に伝わり、灯っているようでした。ゲームでは、ジェスチャーゲームやイントロクイズを行い、楽しそうな生徒達の笑顔がホール中に広がっていました。

二日目のものづくり体験では、手芸・絵手紙・押し花・革細工・七宝焼きに分かれてそれぞれ作品を作りましたが、素敵な作品が出来上がりました。初めての体験もありましたが、素敵な作品が出来上がりました。自分の作品を嬉しそうに、そして誇らしげに眺めている表情がとても印象的でした。

二日間で学んだ、リーダー性や自分達で作りに上げることの大切さをこれからの学校生活で活かして行ってほしいと思います。



入賞者は次の通りです。おめでとうございませす。

【金賞】

- 石田和樹 (二年)
- 山内琳子 (二年)
- 佐藤志織 (二年)
- 廣岡颯 (二年)
- 大矢竜大 (三年)
- 山口莉奈 (三年)

【銀賞】

- 伊従裕太 (二年)
- 藤田奈央 (二年)
- 杉山壮真 (二年)
- 朝倉花 (二年)
- 小澤祐真 (二年)

2月行事予定

- 2日(月) 学校朝会
- 4日(水) 学級専門委員会
- 6日(金) 1・2年生授業参観・保護者会
- 9日(月) 3年学年末試験
- 10日(火) 3年私立一般入試
- 12日(木) 3年私立一般合格発表
- 16日(月) 3年公立入試(学力検査)
- 学校評議員会
- 学校関係者評価委員会

- 17日(火) 3年公立入試(特色検査面接)
- 18日(水) 3年公立入試(特色検査面接)
- 19日(木) PTA 運営委員会
- 20日(金) 小中交流会
- 1・2年期末セミナー
- 23日(月) 1・2年期末セミナー
- 24日(火) 1・2年期末セミナー
- 25日(水) 1・2年学年末試験
- 26日(木) 1・2年学年末試験
- 27日(金) 3年共通選抜合格発表



心を込めて書きました!



- 今野巴那 (二年)
- 江藤彩香 (三年)
- 柿原祥吾 (三年)
- 矢部風路 (三年)